

WSA に関する FAQ : Cisco WSA と Cisco ルータ/スイッチ間の WCCP のトラブルシューティング

目次

[はじめに](#)

[WSA に関する FAQ : Cisco WSA と Cisco ルータ/スイッチ間の WCCP のトラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Web セキュリティ アプライアンス (WSA) と Cisco ルータ間の Web Cache Communication Protocol (WCCP) のトラブルシューティングについて説明します。

WSA に関する FAQ : Cisco WSA と Cisco ルータ/スイッチ間の WCCP のトラブルシューティング

WCCP パケット リダイレクションが WSA と Cisco ルータ間で動作していない場合、まず最初に確認すべきなのが WSA 上の WCCP のログです。デフォルトでは、WCCP のログ サブスクリプションは有効ではありません。次の手順に従って、WCCP のログを有効にし、ログ レベルを変更します。

1. WSA の CLI または GUI から、新しいログ サブスクリプションを作成します。
2. ログの種類は [WCCP Module Logs] を選択します。
3. ログ レベルは [Debug] を選択します。
4. 変更を送信し、保存します。

ログが設定されると、WCCP の関連情報が WCCP のログで確認できるようになります。

問題が WSA 上の WCCP ログから特定できない場合、Cisco ルータ/スイッチからのさらなるトラブルシューティングが必要となる可能性があります。WCCP 情報を表示するために Cisco ルータ/スイッチで実行できるコマンドを、次の表に示します。

ルータのコマンド

コマンド	結果
show ip wccp	グローバルな WCCP 統計情報を表示します。
show ip	すべての既知のコンテンツ エンジンに関する情報を表示します。

wccp <service ID>	
show ip interface	Web キャッシュ リダイレクトがそのインターフェースでイネーブルになっているかどうかを表示します。
show ip wccp / show ip wccp <service ID>	リダイレクトされるパケットの数を表示します。
clear ip wccp	show ip wccp および show ip wccp web-caches コマンドで表示されるカウンタをクリアします。

WCCP の Debug および Detail コマンド

Debug コマンド	結果
show ip wccp web-cache detail	特定のサービスグループに対するキャッシュ サーバおよび WCCP ルータの情報を表示します。
show ip wccp <service ID> view	サービスグループ情報を表示します。
debug ip wccp events	重要な WCCP イベントの情報を表示します。
debug ip wccp packets	ルータで送受信された各 WCCP パケットに関する情報を表示します。

デバッグ用の特別なコマンド (IP スプーフィングなど)

コマンド	結果
show ip wccp <service ID> service	「detail」よりも多くのデータを表示します。隠しコマンド

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)